

中期計画は市民要望の前進と開発政策が同時進行！

横浜市中期計画に対する市民意見交換会が7月10日開催され、14分類の政策・施策と行政運営等に様々な立場から意見交換しました。始めに問題提起として「これまでの横浜市政の特徴は、元中田市政の新自由主義政策導入による市民生活への影響等は、前林市政も続けられてきました。山中市政にないカジ/反対と市民要望の前進などは評価できます」と述べ、さらに「今後の市政運営では国の政策に対峙し、市民生活の応援や平和関係の取り組み等も行うことが望まれています」と述べました。今後の開発政策は「上瀬谷地域の開発等と鉄道駅地域の開発等を進めることが記述されています、このことは地域住民や商業者・駅利用者などの意見を尊重することが重要です」とも話しました。（問題提起内容を参照してください）

問い合わせ 市民の市長をつくる会 電話045-650-1896